

備前市事務事業評価シート

(平成25年度事業)

事業の概要	
事業開始年度	
総合計画 大項目	基本構想 06 行政「計画推進」
中項目	基本計画 10 計画を実現する行政
小項目	施策 43 計画的な行政運営
事務事業名	05 統計(単市)事業
根拠法令・例規等	
問 担当課(室)	企画政策課
合 職・氏名	係長 大西健夫
先 電話	0869-64-1871
	このシート作成に要した時間 0.5 時間

事業の目的	
対 象 (誰・何に対して)	各種統計資料利用者、関係機関、市職員
目 的 (何のために)	市勢要覧等、市の単独統計の実施と指定統計等データの集積による単市の統計結果を各種行政施策の資料として活用する
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)	備前市の統計を作成する

事業の実績		
	細 事業名	事業の説明
目的を達成するために実施した事業	備前市の統計等作成事務	備前市の統計を発行する
		優先度 ○

事業費等		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
決 算 額	事業費	千円	0	0	2
	必要人員	人	0.05人	0.05人	0.08人
	事業費	千円	416	397	636
財源	千円				
	国 庫 支 出 金				
	受 益 者 負 担 金				
	繰 入 金				
	市 債				
	その他()				
	一 般 財 源		416	397	636
	受 益 者 負 担 比 率	%	-	-	-
結果指標名		単位	平成23年度実績	平成24年度実績	平成25年度実績
結 果 指 標	備前市統計作成	説明	備前市統計作成に係る人件費		
	結果指標量		1	1	1
	対前年比	%	-	100.0%	100.0%
	活動コスト	円	416,000	397,000	636,000
	単位当たりコスト		416,000	397,000	636,000

事業の成果						
成果指標名	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度目標値	
作成の有無	目標値 (A)	1	1	1	1	
	実績値 (B)	1	1	1	到達目標値	
	達成率 (B/A)	100.00%	100.00%	100.00%	1	
成果指標設定の考え方・式や説明						
作成の有無(有=1 無=0)						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >	Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 A
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い	
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 B
	有効性の評価	<input type="checkbox"/> 目的達成度 <input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input checked="" type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務 であり成果は求めにくい <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 B

進行年度(H26年度)の改革改善内容							
状 況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
	○						
説 明	時代のニーズにあった情報の提供ができるよう内容の充実に努める。						

総合評価	
市の各種施策運営のための基礎データとして活用されているが、市職員へのさらなる周知が必要である。時代のニーズにあった情報の提供に努めていく。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 高 低 B

平成27年度の方向性・取組目標							
方 向 性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
	○						
取 組 目 標	時代のニーズにあった情報の提供のための資料作成を行うとともに、作成した統計資料が有効的に活用されるよう周知を図る。						

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標